



春日部青年のつどいが「日韓関係、何が問われているのか」というテーマでおこなわれました。参加者は11名、講師は、日朝協会埼玉県連会長の関原正裕氏でした。高校などで社会科の教員だった関原氏は、「関東大震災時の朝鮮人虐殺における国家と人民衆の加害責任を見えてー」の論文で学位を取られ書籍「知つておきたい

日韓関係を考える 春日部青年のつどい

新春の部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市柏壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

日本と韓国の150年」を著しています。

日韓戦後最悪の関係に

関原氏は、「18年10月の元徴用工からの慰謝料請求について、韓国での最高裁で日本企業が支払うことが確定しました。日本政府は反発し、企業も支払いを拒絶するという戦後最悪の状態になりました。」

日本政府の考え方へ変化か

「しかし、22年1月まで続いた日本政府の“我が国の一貫した立場にもどつき適切な

対応を強く求める”という文言が10月3日に削除され、韓国政府と緊密に意思疎通していく」と変化しました。「これは韓国政府が保守派の大統領に代わり、裁判にもとづく差し押さえの期限が迫る中、米国の圧力などもあつたものとみられます。」

「歴史に終止符を打つことはできない、」

関原氏は日韓の従軍慰安婦問題を時系列で示しながら、

「被害者の名誉と尊厳を回復する措置には①事実認定②謝罪と賠償③真相究明④再発防止措置が必要です。植民地支配の①と③については研究者の努力によってすすめられてきたものの、21年4月の閣議決定において高校教科書の従軍慰安婦表記が“従軍”を削除され、報道、デマなどによって、国民的な歴史認識になることが一貫して妨害されてきています。その為に若者

たちは「慰安婦」問題を教えていない状態ではないでしょうか。日本政府は重大な人権侵害について、過去の歴史に終止符を打とうとしているのではないかと感じます。若者にいつまで我が国は謝罪を続けるのか、と問われたドイツのメルケル首相は、歴史に終止符を打つことはできない、と答えたそうです。」

日本人は知らないなければならない

最後に関原氏は、「日本が朝鮮半島で何をしたのかを、日本人が知らなければならぬと思います。授業で慰安婦という言葉を教えますが、その言葉の裏には具体的にどのような辛い生活の実態があったのか知つて欲しい。」

人間の尊厳をそこまで侵すのかという、植民地支配の歴史的認識を学んでほしい。」



春日部に児童相談所設置を

署名にご協力をお願いします!!

9月定例市議会で「春日

ころです。

市に児童相談所設置を求める意見書」が全会一致で採択され、県に送付されました。

県内20万人以上の都市で児童相談所がないのは春日部市だけ。早急に設置が求められます。

幅広い役割と 強い権限

・里親になりたい
などの相談に応じます。

相談だけでなく、立ち入り調査、親子の通信制限や子どもの一時保護といった強い権限も持っています。

児童虐待は過去最多

児童虐待が増加し、児童相談所が多くの国民に知られ、関心が高まっています。児童相談所は「児童虐待に対応するところ」というイメージが強いですが、本來は虐待にとどまらず、子どもの健やかな成長のためあらゆる相談に応じると

た児童相談所ですが、埼玉

県では中央（上尾市）、南（川口市）、川越、所沢、熊谷、越谷、草加の7カ所の児童相談所でさいたま市を除く全県の相談、対応にあたっています。

特に、児童虐待に関する相談・対応はコロナ禍以降増加傾向です。2021年

度は児童虐待相談・対応件数が17606件と、前年比で704件（4.2%）増加し、過去最高となっています。

児童相談所には、保健士、理士など様々な専門職が働いています。中でも中心になるのは児童福祉士です。

今年4月の児童相談所の職員配置では「虐待・相談指導」を担当する児童福祉士は7カ所の合計で97人。相談対応件数を単純計算すると一人当たり180人を超える相談に対応しているこ

とになります。内部での工夫はあるにしても過重負担であることは明らかで、児童相談所を増やし、職員を確保することが急務です。

痛ましい事件は繰り返さない！

春日部でも昨年12月に3歳の女児が虐待によって亡くなるという痛ましい事件が発生しています。「防げたのではないか」「なぜ、もっと早く対応できなかつたのか」と悔やまれます。

春日部は『越谷児童相談所』管内ですが、このようなことを繰り返さないためには、きめ細やかに、機敏に対応できるよう春日部にも児童相談所が必要です。日本共産党春日部市委員会は署名運動を開始しました。みなさんのご協力を願っています。

市立医療センター 〒735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119

10/16(日) 成松医院(内科系) 上蛭田64-1 電話763-5211 久野医院(小児科系) 六軒町204

電話737-1234 五百木整形外科医院(外科系) 中央5-5-19 電話 736-9977

10/23(日) 桑島内科医院(内科系) 大枝315 電話735-0001 おかだこどもの森クリニック(小児科)

藤塚1225 電話745-7722 渡辺整形外科医院(外科系) 西金野井309-12 電話746-0007

